

2022 年度
第 6 回理事会議事録

日 時 2022 年 9 月 17 日（土）13 時 30 分～15 時 36 分
場 所 WEB 会議（「Zoom」利用）
出 席 森野会長，下江・下澤・奥村副会長，松井専務理事（※），大西（尚）・大西（清）・
河西・石川・榎・片岡・松尾（博）常務理事，西澤・松尾（章）・高橋理事
（理事 15 名中 15 名出席）
伊集院・秋山*監事（監事 2 名中 2 名出席）

<※印：進行>

WEB システムを使用した会議を行うにあたり，WEB 出席者の音声，画像が即時に他の出席者に伝わり，出席者が一堂に会するのと同様の適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることが確認されたので，議長は開会を宣し，理事会の議事進行を松井専務理事に委任して本理事会が開催された。

【 議 事 内 容 】

1 会長挨拶

新役員就任にあたっての厚生労働省、関係団体への挨拶，役員として会務遂行にあたる心構え，日本歯科技工士連盟との連携強化等について挨拶があった。

2 議 案

(1) 全 般

ア 会務の確認及び担当役員を決定し，挙手 15 名により全会一致で承認した。

イ 2022 年度・2023 年度各種委員会委員について，挙手 15 名により全会一致で承認した。

3 報告・協議事項

定款第 26 条第 3 項に基づき，会長・業務執行理事等から以下の報告等があった。

(1) 全 般

ア 故安倍晋三国葬儀への参列について報告があった（森野会長）。

イ 歯科技工士業務従事者届のオンライン化併用に関する情報提供があった（松井専務理事）。

ウ 厚生労働省の歯科保健医療施策に関する令和 5 年度概算要求内容について報告があった（松井専務理事）。

エ 日本歯科技工士会と日本歯科技工士連盟が密に連携を図り会務運営を行っていくために設置された「本会・連盟役員連絡協議会」のこれまでの開催内容が報告されるとともに，今後の施策推進への対応方法について協議し，両会が足並みを揃えて活動していく必要性について確認を行った（森野会長他業務執行理事）。

に，今後の施策推進への対応方法について協議し，両会が足並みを揃えて活動していく必要性について確認を行った（森野会長他業務執行理事）。

オ 日本歯科技工士会定款および諸規程について説明があった（松井専務理事）。

カ 本年 11 月に開催する第 7 回理事会開催日程の変更について報告があった（松井専務理事）。

キ 第 5 回理事会以降に承認した後援名義使用許可申請の内容について報告があった（松井専務理事）。

(2) 事業推進

ア 厚生労働省委託の「歯科補てつ物製作過程等の情報提供推進事業」に関する進捗状況について報告があった（片岡常務理事）。

イ 厚生労働省委託の「歯科技工所業務形態改善等調査に係る検証事業」に関する進捗状況について報告があった（下江副会長）。

ウ 2022 年 10 月に実施される歯科用貴金属材料価格随時改定について報告があった（松井専務理事）。

エ 厚生労働省「社会医療診療行為別統計」（2021 年 6 月審査分）の公表データ等について報告があった（松井専務理事）。

オ 日技准終身会員制度の申請手続き内容等について報告があった（片岡常務理事）。

(3) 法人運営

- ア 全国各地での災害発生に伴う会員被災状況の把握及び対象地域組織と連携した対応等について報告があった(大西(清)常務理事)。
- イ 日本歯科医師会「第15回災害歯科保健医療連絡協議会」(2022年8月10日)の内容及び「令和4年度災害歯科保健医療体制研修会」の日程、受講方法等について報告があった(大西(清)常務理事)。
- ウ 「日技厚生会」新役員の構成等について報告があった(森野会長)。
- エ 労災保険一人親方等特別加入制度に関する対応状況について報告があった(大西(清)常務理事)。

(4) 財務管理

- ア 本年6月以降の財務状況、中間監査会の開催時期について報告があった(河西常務理事)。

(5) 組織対策

- ア 2022年度組織拡充事業支援金の支給状況等について報告があった(片岡常務理事)。
- イ 2022年8月度会員数等に関する動向について報告があった(片岡常務理事)。
- ウ 2022年度日技学生会員の登録者数等について報告があった(片岡常務理事)。

(6) 教育研修

- ア 2022年度歯科技工士生涯研修開催・参加状況及び認可状況について報告があった(石川常務理事)。
- イ 教育研修及び歯科技工士生涯研修に関する打合せ会(2022年8月5日)の内容及び報告があった(石川常務理事)。
- ウ 2022年度顎口腔機能学日技指定研修の実施要領について報告があった(石川常務理事)。

(7) 国際交流

- ア 歯科技工研修の実施等を目的とした本年10月のベトナム出張について報告があった(石川常務理事)。

(8) 広報企画

- ア 広報企画打合せ会(2022年7月16日)の内容について報告があった(榎常務理事)。
- イ 朝日中高生新聞への歯科技工士PR広告掲載予定内容について報告があった(榎常務理事)。
- ウ 10月8日(入れ歯感謝デー)での発表へ向けた「ははは川柳」選考状況について報告があった(榎常務理事)。

(9) 歯科技工所管理

- ア 歯科技工所におけるインボイス制度への対応に関し、地域組織における講習会開催状況等について報告があった(下澤副会長, 片岡常務理事)。
- イ 歯科技工士法第26条に違反する度重なる広告送付事例への今後の対応等について報告があった(片岡常務理事)。

(10) 歯科技工士労務対策

- ア 歯科技工士労務対策打合せ会(2022年9月9日)の内容及び報告があった(松尾常務理事)。
- イ 令和4年10月からの育児休業給付制度内容について報告があった(松尾常務理事)。

(11) その他

- ア 今後の理事会の進め方, WEBを活用した勉強会の実施等に関する方向性が示された(森野会長)。
- イ 新執行部における会務遂行への期待, 『日本歯技』巻頭言の内容, 歯科技工士会館バリアフリー化検討の必要性等について監事所見があった(伊集院監事, 秋山監事)。

以上

以上をもって本日のWEBシステムを用いたハイブリッド会議による理事会は、終始異状なくすべての議事が終了したので、議長は閉会を宣し散会した。